

「令和6年能登半島地震」に関する会長声明

2024年1月1日16時10分頃、石川県能登地方を震源とするマグニチュード7.6の「令和6年能登半島地震」が発生いたしました。この地震により、数えきれない住宅が倒壊し、津波や大規模な火災が発生し、多くの方々が犠牲になり、被災者の皆様は避難生活を余儀なくされております。

この震災により亡くなられた方々に対し、深い哀悼の意を表し、行方不明者の救助を切望いたします。また、現地では不眠不休の救助捜索活動が行われており、多くのボランティアや団体が生活復旧・支援の活動に尽力されていることに感謝と敬意を表明いたします。

本会は、災害支援本部の設置を通じて、専門職団体として被災者支援の必要性を確認し、情報収集と協力体制の構築を図ります。日本社会福祉士会や石川県社会福祉士会などと連携し、被災地域への必要な支援を実施いたします。

最後に、被災者が一日も早く生活再建し、安心できる日常生活を取り戻すことを心より祈念しております。会員の皆様におかれましては、今後の事態の推移に応じて、本会の被災地支援活動にご協力いただけますようお願い申し上げます。全ての被災者と関係者の安全と健康を心からお祈りいたします。

2024年1月16日
公益社団法人 大阪社会福祉士会
会長 前川 阿紀子